



中華人民共和国香港特別行政区（香港）

- ①公用語 広東語・英語
- ②人口 約734万人
- ③面積 1,106km<sup>2</sup>



移動/約3.5時間  
時差/約1時間

## 派遣先「香港」

香港（中華人民共和国香港特別行政区）は、1997年までイギリス統治下に置かれ、貿易港として栄えたため、世界各国からさまざまな文化を取り入れ、独自の進化を遂げたところです。その文化・歴史はもちろんですが、鹿児島空港からの直行便の利便性や、安全面等を考慮し、派遣先選ばれました。世界的にも学力が高いことで知られ、生徒たちにとって、良い学びの場になりました。

また、香港には、鹿児島県香港事務所があり、夢の翼の計画から現地での活動まで連携を図りました。



### 多国籍な街並み

香港の街並みは、中国風な建物や商店街はもちろんですが、外国人も多く生活しており、西洋風な街並みのエリアがあるなど、いろいろな国の文化が混ざり合っています。



### 高層ビル群

香港空港に降り立つと、まず高いビルが目につきます。香港の人口密度は世界4位。居住地が少ないため高層ビルが多く、そのほとんどがマンションです。

### 海外研修までの流れ

- 7月/保護者説明会・募集
- 8月/選考試験（英語面接・作文）  
選考委員会（生徒10人決定）  
夢の翼結団式
- 8月～1月  
事前研修（計10回）
- 1月/出発式  
香港 海外研修（3泊4日）

「夢の翼」では、垂水中央学校の2年生を対象に参加者の募集を行いました。応募人数が募集定員を上回り、英語面接、作文の選考試験が行われ、参加者10人が決定されました。生徒たちは、垂水市を紹介するプレゼンテーションの作成や香港についての調べ学習、英会話学習など、合計10回の事前研修を行いました。一人一人が貴重な経験ができる機会を得た喜びと、市の代表として参加する自覚を持って「夢の翼」に臨みました。

## 夢の翼まで



Towa Iwakiri

岩切斗我さん



Shuheï Saikawa

西川修平さん



Shinei Nagata

永田清瑛さん



Kensei Wada

和田健聖さん



Mahiro Kawabata

川畑 茉央さん

### 特集 / 青少年海外派遣事業

# 夢の翼

中学生10人の香港物語



Ayu Ikeda

池田彩夢さん



Naho Yoshidome

吉留 菜穂さん



Ami Terazawa

寺澤 愛心さん



Rio Chuman

中馬 莉音さん



Aoi Sakamoto

坂元 葵衣さん

## 夢の翼

垂水市では、今年度の新事業として、青少年海外派遣事業「夢の翼」を実施しました。これは、中学生が外国の文化や歴史、自然に触れ、国際感覚を養い、ふるさと垂水よさを再確認し、現地での外国語（英語）によるコミュニケーションを通じて、語学力の重要性を知り、その向上を図る契機とするものです。さらに、これからの国際社会において活躍する人材の育成をすることなどを目的としています。今回の派遣先は、英語を公用語とし、独自の歴史や文化を持つ「香港」。結ぶ絆「学ぶ・ふれ合う」、感動体験「見る・聞く・触れる・感じる」をテーマに、派遣された生徒たちは多くのことを学ぶことができました。今回の特集では、中学生10人が垂水市、そして日本を飛び越えて経験した「夢の翼」の様子をご紹介します。